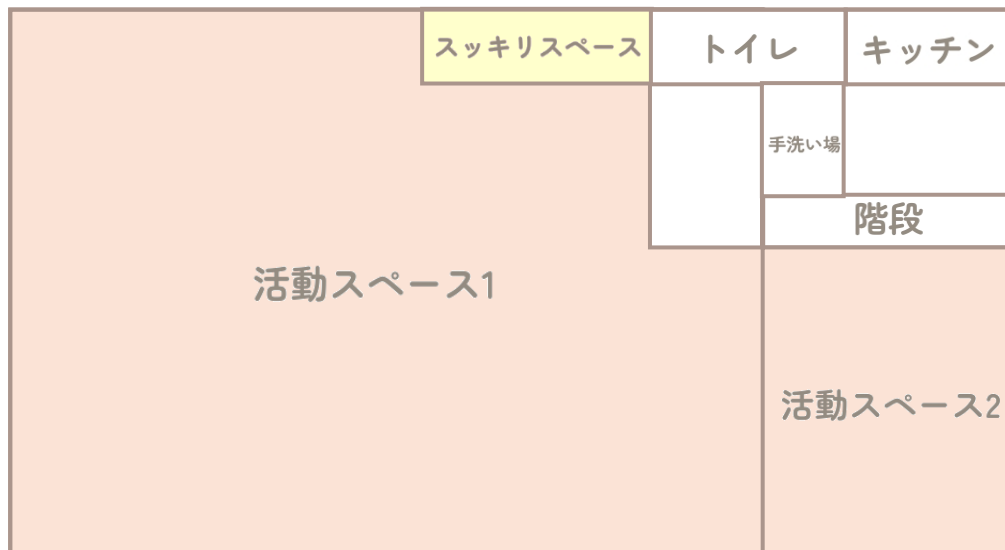




施設案内



1F



2F



活動スペース

活動スペース1は「体を使った活動スペース」、「集中して取り組める活動スペース」の2つに区切り、広々とした空間で療育や自由遊びに対応できる多目的な場所です。体を使った活動スペースでは、トランポリンやボルダリング、バスケットゴールなど、体を使ったアクティビティが可能で、協調運動等のビジョントレーニングを通して子どもたちが多様な体の動きを学ぶことができます。クッションフロアで安全性も確保されており、安心して活動を行うことができます。集中して取り組める活動スペースでは、絨毯が敷かれており、静かな環境で集中した遊びや作業ができるよう工夫されています。さらに、玩具の収納を1か所にまとめ、玩具に気を取られないようカーテンで視覚的に隔離するなど集中できる環境に配慮しています。

活動スペース2では、おやつを食べたり、宿題を行ったりすることができます。また、活動中に気持ちが落ち着かない時には、仕切られた環境の中で、気持ちの切り替えや個別でゆっくり話す場として子どもたちの状況に応じた支援に活用しています。



スッキリススペース

子どもたちが気持ちを安定させるための専用の場所として確保されています。仕切られた空間で、自由に使用できるため、安心して自分のペースで過ごすことができます。パンチングクッションが壁に貼り付けられており、感情を発散させるための手段として活用できます。気持ちを落ち着け、療育活動に集中できる環境が整っています。



ことばの教室

1階の活動スペースを離れて2階に移動することで、遊びから練習へ気持ちを切り替え、落ち着いて過ごすことができます。玩具やカード類は1か所にまとめ、余計な刺激を与えず、より集中して課題に取り組むための環境を整えています。発音・コミュニケーション・学習における困りごとを、個別練習を通してサポートしています。



フリースペース

ことばの教室、SST（ソーシャルスキルトレーニング）、イベント行事など、さまざまな目的に応じて柔軟に使用できるスペースです。多機能に対応できるため、子どもたちの成長に合わせた多様な活動が行えます。